

『令和2年度 街なか再生助成金』 助成事業の発表

■選考経過

本助成金につきましては、2月1日から3月31日及び6月1日から7月31日まで募集を行ったところ、全国より5件のご応募をいただきました。

応募いただいた全ての事業を確認し、選考委員会による厳正なる審査を行った結果、以下の3事業に対して助成を行うことと決定致しました。

■令和2年度 助成事業一覧

事業名	団体名	市町村
気仙沼市役所周辺地区における跡地活用と周辺地区の街づくり事業	合同会社気仙沼八日町まちづくり	宮城県 気仙沼市
令和2年度新三郷駅東口周辺地区土地地区画整理事業事業推進業務	新三郷駅東口周辺地区土地地区画整理協議会	埼玉県 三郷市
「伊勢の台所」河崎の町並み継承を！歴史的町屋・蔵の活用”継続”に関する検討事業	伊勢河崎本通り活性化会議	三重県 伊勢市

■助成対象事業の概要と推薦理由

都道府県	宮城県	市区町村	気仙沼市
団体名	合同会社気仙沼八日町まちづくり		
事業名称	気仙沼市役所周辺地区における跡地活用と周辺地区の街づくり事業		
事業概要: 将来の市庁舎の移転を見据えて、まちづくり会社が大学のまちづくり研究室と連携し、地域住民とその跡地活用事業を検討しようとするもの。その例として、若者のためのインキュベーション及びコミュニケーション施設を検討する。さらに、地区内の空き家や空き地などを活用し、それらのサポート機能を拡充する。また、市庁舎跡地には、BRTの駅、広場、アクセス道路などのインフラを整備し、交通の問題も解消する。以上の事業を官民連携によりネットワーク化させ、市庁舎跡地活用と周辺のまちづくりのモデルとする。 ① 市庁舎跡地活用の勉強会、ワークショップ ② 市庁舎土地活用事業の提案作成			
選考理由: 地域住民が参加して行う「地区内の既存ストックを活かした街なか再生への取り組み」に関する事業であり、且つ事業の目標やプロセス、成果物が具体化・明確化されており、街なか再生助成制度の趣旨に合致している。			

都道府県	埼玉県	市区町村	三郷市
団体名	新三郷駅東口周辺地区土地区画整理協議会		
事業名称	令和2年度 新三郷駅東口周辺地区区画整理事業 事業推進業務		
事業概要: <p>JR新三郷駅西地区にはららぼーとやイケア、コストコが立地する等、近年注目されている駅である。本地区が位置する新三郷駅東口周辺地区において、土地区画整理準備組合の設立に向けた地権者合意形成を図るため、相談会の開催による地権者の不安解消や、報告会による状況報告、まちづくり通信による広報活動等(印刷や郵送を含む)並びにそれらを推進する役員会を開催しようとするもの。</p> <p>① まちづくり通信の作成・印刷・郵送…<u>助成金対象事業</u></p> <p>② 相談会・報告会の資料作成等…<u>助成金対象事業</u></p> <p>③ 役員会の資料作成</p>			
選考理由: <p>地権者主体のまちづくり協議会が行う「土地区画整理事業等の面的整備事業地区における良好な環境づくりや賑わいづくりに向けた取組み」に関する事業であり、且つ事業の目標や成果物が具体化・明確化されており、街なか再生助成制度の趣旨に合致している。</p>			

都道府県	三重県	市区町村	伊勢市
団体名	伊勢河崎本通り活性化会議		
事業名称	「伊勢の台所」河崎の町並み継承を！ 歴史的町家・蔵の活用“継続”に関する検討事業		
事業概要: <p>伊勢市河崎地区は「流通拠点」としての歴史を持つが、現在はその機能がほとんど失われ、人口の減少、空き家、空き店舗が増加し歴史的町並みの抄出が懸念される。当地区の歴史・文化を尊重した持続的なまちづくりのため、有識者を招きながら、河崎の街なか再生のビジョン作成の基礎調査(勉強会、ワークショップなど)を行う。</p> <p>① 空き町家・蔵の再調査と啓蒙活動</p> <p>② 体験交流モデルツアーの設計</p> <p>③ 空き家活用モデルの検討など。</p>			
選考理由: <p>健康・医療・介護を扱う特定非営利活動法人が行う「地区内の既存ストックを活かした街なか再生への取り組み」であり、且つ事業の目標や実現に向けた方策が具体化・明確化されており、街なか再生助成制度の趣旨に合致している。</p>			